

JCI-TC103A 「社会情勢とコンクリート産業構造の関連性検討委員会」

第三回全体委員会 議事録

日時：2010年9月6日（月） 15:00-18:00

場所：(社) 日本コンクリート工学協会 会議室

参加者：加藤委員長，伊代田幹事長，伊藤幹事，兼松幹事，小島幹事，五十嵐委員，大内委員，
竈本委員，杉山委員，鈴木委員，田中委員，谷口委員，西脇委員，湊田委員，松本委員，
Michael 委員，森川委員，山崎委員，山口委員，山本委員，井上様・川上様（事務局）

計 22 名

配布資料：

- 資料 No.3-1 第三回全体委員会議事次第
- 資料 No.3-2-1 第二回全体委員会議事録(案)
- 資料 No.3-2-2 第二全体回全体委員会議事メモ
- 資料 No.3-3 一回全体委員会資料[再々配布]
- 資料 No.3-4 アンケート回収分
- 資料 No.3-5 委員会名簿
- 資料 No.3-6 ICUS オープンレクチャーのご案内

1. 委員長挨拶 略

2. 事務局交代の挨拶 新事務局の川上様より着任の挨拶があった。

3. 第二回全体委員会議事録（案）確認（資料 No.3-2-1，No.3-2-2） 伊代田幹事長より資料 No.3-2-1 を用いて前回議事録(案)が確認され承認された。また前回の委員会での議事メモが資料 No.3-2-2 として紹介された。

4. 委員会方針に関する議論（資料 No.3-4） 資料 No.3-4 をもとに，前回に引き続き，各委員各位からの意見や思いをお話いただき活発な議論を行った。議論の中心になった事項を以下にまとめる。

- ・外部からコンクリート産業界がどう見えるのか，また，地方の中小企業の経営者や技術者が現状や将来をどう考えているかなど調査してみると良い。産業の将来像については，会誌「コンクリート工学」で特集が組まれている。必要であれば，それぞれの WG でアンケートやヒアリングを実施すれば良い。
- ・外部からの見え方は，産業側からの情報発信も大きく関わる。今後は産業界からどう情報発信してゆくか広報戦略を考えていくことも必要かもしれない。
- ・使用者，発注者，施工者，生コン，材料メーカーとそれぞれの立場で見方が違う。それぞれの立場

の人が、それぞれ最高の状態になっているのが望ましい最高のシナリオであり、そうなるためにはどうすれば良いか考える。ただし、最悪のシナリオについても考えておくことも必要である。

- ・最近の土木・建築系の学生は公務員のような安定した職業への希望が強いが、魅力的な業界になれば学生は建設業界に入ってくるはずである。建設業界、コンクリート業界が魅力的な業界であるためには、そこで働く人が仕事に対してやりがいを感じ、将来に対して不安が少なく、夢が持てる必要がある。加えて若者の価値観にあった働き方が選択できる自由度のある就業制度も必要かもしれない。
- ・環境問題がクローズアップされており、サステナブルな社会を実現できる産業構造にしてゆかないと、将来性のある業界とは言えない。

5. WG 割振り (資料 No.3-5)

幹事会にて、各委員の参加希望を元に、大学と企業、土木、建築、メーカ等のバランスを配慮して下記のように WG を割り振った。3名の委員は第2希望の WG に回ってもらうことになった。

WG1：伊藤主査，五十嵐委員，竈本委員，佐藤委員，杉山委員，湊田委員，山崎委員，山本委員

WG2：小島主査，杉山委員，田中委員，長井委員，松本委員，Michael 委員，山崎委員，山口委員

WG3：兼松主査，大内委員，鈴木委員，谷口委員，田村委員，西脇委員，丸山委員，森川委員

(下線 兼任)

6. 委員公募の件

2名程度の公募に対し、日鐵セメント佐川氏(北海道)、関西宇部小林氏(大阪)の2名から応募があった。遠方からの参加のため旅費はかかるが、委員会の運営で旅費が節減できるよう工夫することにし、両氏には本研究委員会に参加して頂くことになった。近日中に希望の WG を聞いて割り振りを行い、次回の WG から参加していただくこととした。ただし、正式には研究委員会(上部委員会)に報告し承認され次第、委嘱状を送付することとする。

7. 話題提供(加藤委員長)

加藤委員長より、「土木学会に所属する学生の建設業界に対する就職志望度低下の要因分析」と題して、過去の修士論文の内容のごく一部について紹介していただいた。

土木学科の学生はマスコミ報道等の影響を受けて建設業界に対し必ずしもイメージは良くないが、総じて土木学科に対して満足しているという結果であった。建設業界に進路希望する学生は多いとはいえないが、建設業界を進路として希望する学生は理由として、世の中に対して大きな影響を及ぼす、喜んでもらえる、専門性を活かす、やりたいことができるということを挙げている。

また、丹羽清「技術経営論(東京大学出版会)」について、技術経営について体系的に書かれた本で教科書として大変参考になると紹介があった。

8. ICUS オープンレクチャーについて(資料 No.3-6)

加藤委員長より11月10日(水)13:00~17:00にICUSで行われるオープンレクチャー「建設産業の将来像~海外・環境戦略と産業構造~」のプログラムが紹介された。講演は東京大学小澤教授、

香川大学堺教授，ジャーナリスト千葉様で，聴講無料である（JCI も協賛）。席の関係で人数に限りがあるので，参加する方は早めに申し込んでください（e-mail： icus@iis.u-tokyo.ac.jp）。

●次回の委員会スケジュール

全体委員会：2010年12月3日（金） 14:00-17:00（終了後，忘年会）

WG1： 2010年10月18日（月）13:00-15:00

WG2： 2010年10月18日（月）15:00-17:00

WG3： 2010年10月12日（火）10:00-12:00

以上 （文責：小島）